



てらこやEKISHA

「スマホ撮影術」を開催しました

6月17日(土)、初回となるてらこやEKISHA「プロカメラマンに学ぶ!スマホ撮影術」を開催しました。

当日はあいにくの雨模様ではありますが、町内外から12名の方にご参加いただきました。講師から3つのポイントについて説明を受けると、早速実践!コツを踏まえて皆さん思い思いに室内の小物や雨の日ならではの艶やかな景色を撮影されていました。最後に各自渾身の一枚を披露し合うと、会場は温かな拍手に包まれました。



(上) 終了後にみんな記念撮影
(左) 撮影ポイントの解説をする講師の渡邊由香氏

撮影しながら参加された方

同士で感想を述べ合う場面も見られ、終始和やかに進んだ第一回目のてらこや。「プロの方から直接教えてもらえる機会はなかなかない」「少人数で質問しやすい」とのお声をいただき、あらためて写真の楽しさを感じていただける時間になっていたら、駅舎スタッフ一同嬉しく思います。

次回てらこやのお知らせ

次回のてらこやEKISHAは7月22日(土)に開催します。タイトルは「はじめて学ぶ与那原の沖縄戦」、講師は稲嶺航氏(元与那原町史編集事務局)です。時間は11時、13時、14時の3回。各回とも40分間で、内容は同じ内容となっております。予約情報については追って公式サイトとSNSにて告知します。

2023
7
月号

【発行所】
軽便 与那原駅舎展示資料館
与那原町字与那原 3148-1
TEL 098-835-8888

【発行人】
株式会社 YUKAZE (指定管理者)

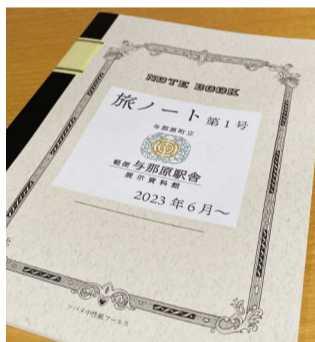
トイレールひろば開催

7月29日(土)から31日(月)まで、駅舎内にトイレール(鉄道おもちゃ)で自由に遊べるコーナーを設けます。お子さまと一緒にぜひ遊びにいらしてください。

トイレールひろばの期間中、展示もご覧いただけます。展示室内がにぎやかな声でいっぱいになっている可能性があります。ご了承ください。

旅ノートを設置

6月より駅舎内に旅ノート(駅ノート)を設置しております。駅舎に来館いただいた際の記念書き込みをお待ちしております。「旅」とありますが観光客に限らず、町内・県内にお住まいの方の書き込みも大歓迎です。



新しく設置した旅ノート

駅舎コラム②

沖縄県鉄道の「おしごと」

沖縄県鉄道はその名の通り、沖縄県の運営する鉄道で、具体的には沖縄県鉄道管理所が運営を担っていました。

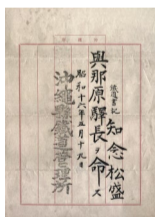
当時の鉄道管理所にはどのような人が働いていたのでしょうか。『沖縄県職員録』(昭和11年版) から見てみましょう。鉄道管理所の職員は大きく分けて「書記」と「技手」の2種類となっています。書記は事務系の職員で、運輸係長、経

ミニ企画展情報

ウチナー鉄道マンの履歴書

【期間】6月28日(水) ~ 7月17日(月)

【内容】国場駅長や与那原駅長を歴任した知念松盛氏資料を中心に、当時の駅員に焦点をあてた展示会です。



与那原駅長の辞令書(知念松盛資料)

戦前の沖縄観光(仮題)

【期間】7月19日(水) ~ 8月21日(月)

【内容】戦前の観光パンフレットなどから当時の沖縄観光をうかがえます。



与那原町立 軽便 与那原駅舎 展示資料館

戦前の沖縄にあった沖縄県鉄道(沖縄県営鉄道/軽便鉄道)。その与那原駅の駅舎を2014年に復元しました。沖縄県鉄道の歴史や鉄道関係資料を展示する小さな鉄道資料館です。

開館時間 10:00 ▶ 18:00
休館日 火曜日、12/29-1/3
入館料 ¥100

【入館料無料】町内在住・通勤通学/小学生以下/「障害者手帳」をお持ちの方とその介助者/まち歩きガイドの一行/学習を目的とした団体の講師

公式サイト、SNS
https://www.yonabaruekisha.com/



@yonabaru_station @keibin_yonabaru

理係長、各駅の駅長などが見えます。技手は技術系の職員で、機関手、車掌、操車掛、保線手などが見えます。機関手は機関車を運転し、車掌は車内で切符の取り扱いや安全確認などをします。操車掛は車両の入れ替えを担当、保線手は線路の維持管理を担当します。職名を見るだけでも当時の鉄道管理所の業務内容が目に浮かぶようです。また、鉄道管理という業務内容のため、技手の割合が多いことも特徴と言えます。(学芸員K)